



台風や大雨にも対応

有田川町では、消防団員の個人装備として必要な1,000人分のレインウェアを新たに購入し、中山町長から保江消防団長に貸与しました。

消防団の活動は火災の消火だけではなく、近年は台風や大雨による警戒出動なども増えており、今回の貸与により地域での消防団活動の充実が図れました。



戸締まり用心 火の用心

これからの時季、空気が乾燥し、火災が起こりやすくなります。

それに伴い、11月9日(水)～15日(火)の7日間「平成28年秋季全国火災予防運動」を実施。消防本部・消防団・婦人防火クラブを中心に啓発活動や、幼年消防クラブ(町内各保育所園児)による防火パレードが行われました！



第20回和歌山県花いっぱいコンクール 家庭の部 優秀賞

佐々木 裕哲さん(北筋)

= (写真後列左から4番目)



金屋第二保育所で園児35人が参加した避難訓練の様子

大災害に備えて…

毎年11月5日は世界津波の日。これに伴い、11月4日(金)には町内各教育施設などで、和歌山県南方沖を震源域としたマグニチュード8.7の大地震を想定した防災訓練を実施しました。

いざという時、自分の身を守るのは自分。近年では、子どものころから防災に対する意識を高めることが大切と言われています。この機会に、家庭でも自分たちの命を守るための行動を確認しておきましょう。

あんどん 秋の清水に行灯のひかり

10月26日(水)～10月30日(日)の5日間、体験工房わらし周辺で第4回しみず保田紙行灯アート展を開催しました。

町の特産の一つである、保田紙。今年の最優秀賞は森田 芳弘さんの「月」、優秀賞は辻本 伊代さんの「ふたつ星」です。

